

原町赤十字病院だより

はらまちにつせき

TAKE FREE

ご自由にお持ちください。

No. 16

2019年11月



地域包括ケア病棟のご紹介
活動報告
お知らせ
外来診療予定表(巻末)

地域包括ケア病棟

Q 地域包括ケア病棟とは？

A 国が定めた病床であり、病状が安定した患者さまに対して在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療を行う「在宅復帰支援のための病棟」です。

各科の診療方針の下、患者様が安全に治療を受けられ、患者さまの尊厳と生活の質を守り責任ある看護を目指します。

患者さまご本人やご家族が希望される退院に向け、スタッフ全員で一生懸命関わらせていただき、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、お手伝いをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。



地域包括ケア病棟スタッフ

ベッドコントロール会議

一般病棟より地域包括ケア病棟へ転棟していただく場合、主治医が判断し患者さまとご家族に提案させていただきます。ご了解いただけた場合、地域包括ケア病棟へ移動し継続入院となります。

入院期間は状態に応じ調整いたしますが60日を限度としております。週1回行うベッドコントロール会議では急性期治療を経過し症状が安定した患者さまに対して復帰支援に向けた話し合いを行っていきます。



退院支援カンファレンス

毎週水曜日には、病棟スタッフと退院調整看護師・理学療法士・医療社会福祉士等、他職種と退院支援についての話し合いを行っております。その中で、患者さま・ご家族の方の想いや状況に合った社会資源の情報提供と、在宅療養に視点を置いた具体的なケア指導について検討し、患者さまやご家族に提供しております。また、退院に際して不安がある方や、退院後自宅に手すりをつけたい、段差をなくしたい等の希望がある方に対して、退院前訪問指導も積極的に行っております。



な（仲良く）

な（長生き）

い（一緒に）

ろ（ロコモーション・移動する）

ご家族も歓迎します！
一緒に「なないろ倶楽部」に参加してみませんか？
笑顔で一緒にロコモーションしましょう

なないろ倶楽部の紹介

「地域包括ケア病棟のデイケア」としてランチの前に30分間行っています。参加する患者さまに合わせて、車いすのままできる体操やお口の運動など、演歌や童謡に合わせて看護師が中心となり行っています。また、風船を使つてのバレーボールでは、普段あまり動きが少ない患者さまでも、目の前に風船が飛んできると思わず手が出て笑顔がこぼれます。わたしたちは「なないろ倶楽部」を通して患者さまの身体能力の向上だけでなく、気持ちが明るくなり笑顔が増えていくことのお手伝いも、させて頂いていると感じております。



活動報告

Activity Report

第25回 吾妻郡がん市民セミナー 「吾妻でも両立支援を考えよう」

平成31年4月に吾妻郡がん市民セミナーが開催されました。このセミナーは毎年、春と秋の2度開催しております。

4月には吾妻郡医師会、中之条町、NPO法人吾妻医療アカデミー、乳がん患者会「卵の花会」、消化器がん患者会「桜月夜会」の共催のもと「吾妻でも両立支援を考えよう」をテーマに開催しました。第I部では、社会保障制度やリハビリテーションの観点から闘病と仕事の両立支援を学び、第II部では、卵の花会会長、桜月夜会会長、後藤医院の三浦医師をお招きしてご講演いただきました。3人の演者が共通しておっしゃっていたのは「仲間の大切さ」です。日本人の2人に1人が罹患するといわれている「がん」について自身或いは家族、同僚など「いつ、誰に」おとすれるかわかりかねる疾病です。そんな疾病に対して、どう向き合っていくかを相談できる仲間の大切さについて学びました。

当院は、群馬県がん診療連携推進病院であり卵の花会（乳がん患者会）と桜月夜会（消化器がん患者会）の2つの患者会の事務局を置いています。今まで誰に相談したら良いかわからず1人で悩んでいたという患者様でご興味をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。

（患者会事務局：原町赤十字病院 医療社会事業課）



少林寺拳法 上州白根道院による草取り作業

令和元年5月12日(日)に少林寺拳法 上州白根道院の道院長を始めとする指導者様・拳士様・保護者様のご厚意により、当院駐車場の草取り作業をしていただきました。

少林寺拳法創始者である開祖・宗道臣の命日にあたる5月は、宗道臣デ-月間とのことで、毎年皆様には当院の社会活動に貢献いただいています。今年もきれいになった駐車場を、患者様に気持ちよく利用していただくことができました。

中之条町防災フェア

6月2日(日)中之条町の防災フェアにDMAT隊として参加いたしました。

車両事故からガソリンに引火して2次災害につながってしまった想定で消防の方々・消防団の方々と共に活動させて頂きました。

近年では、今まで数百年に1度クラスと言われていた記録的豪雨が、あらゆる地域で観測されております。また、当地域は土砂災害警戒区域として指定されている区域が多く存在します。こうした備えとして防災フェアがあり、地域の方々に防災の意識・知識を持って頂き、災害の備えとする事は非常に重要なことだと思います。

当院としても、こういった機会に関係各所と協働して、円滑な活動を行えるよう引き続き、次年度以降も参加させて頂けたら幸いです。



東吾妻町小学生プチ職場体験イベント

8月3日(土)小学生の夏休み時期に「プチ職場体験」を実施しました。

テレビドラマでも医療の現場が取り上げられる機会が増えてきており、子ども達にも病院や医療に対して理解を深めて頂きたい。また、夏休みの思い出になればと考え、当イベントを開催いたしました。

当日は、外科医、内視鏡、レントゲン、検査、リハビリテーションなどのお仕事を体験しました。また、看護師から手指消毒と車椅子のレクチャーを受け、日常でも使える知識を習得して頂きました。来年度も開催を予定しております。近い将来、皆様が医療現場で活躍している事を祈ります!



奏オカリーナによる慰問コンサート

当院のボランティアにも参加していただいている方々が入会している、奏オカリーナの皆様に令和元年8月29日、慰問コンサートを開催して頂きました。昨年のクリスマスコンサート以降2回目の開催となった今回は、前回以上のたくさんの患者様に参加いただきました。演奏も皆様がよくご存じの曲目で構成されていて、会場は大いに盛り上がりました。



東吾妻ふるさと祭

令和元年9月14日(土)今年も恒例となりました「東吾妻ふるさと祭」に参加致しました。

当日は天候にも恵まれ、当院からは炊き出し体験、風船プレゼント、救護服・ナース服試着体験、輪投げゲーム、乳がん患者会「卵の花会」による乳がん自己検診講習等の催しを行いました。また、特別ゲストとして献血推進キャラクター「けんけつちゃん」が来場し、ちびっこ達と大いに会場を盛り上げてくれました。お祭来場者も、役場で同時開催されたニコニコ町会議と併せて約18,000人と過去最高だったようです。多くの地域住民の方々にご参加頂き、地域との繋がりを作れた一日となりました。



感染シーズンに向けて

インフルエンザ対策を中心に…

暑く長いと感じた夏が終わり、紅葉を楽しむ季節になるとインフルエンザのことを思わずにはいられません。群馬県内では例年より早くインフルエンザが増加している地域があり、インフルエンザによる学級閉鎖の報告もありました。

また、全国的にも複数の県でインフルエンザによる学級閉鎖の報告がありました。当院も季節性インフルエンザの予防接種が始まり、いよいよシーズン到来です。インフルエンザは今日あまりにも有名(?)な感染症となり、知らない人はいないと言っても過言ではありません。今回は「予防対策」を中心におさらいをしたいと思います。

1) 流行前のワクチン接種

インフルエンザワクチンは、感染後に発症する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効と報告されています。

2) 外出後の手洗い等

流水・石鹸による手洗いは手指など身体についたインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法で感染症対策の基本です。インフルエンザウイルスにはアルコール製剤による手指衛生も効果があります。

3) 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保つことも効果的です。

4) 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

身体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

5) 人混みや繁華街への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、特に御高齢の方や基礎疾患のある方、妊婦、体調の悪い方、睡眠不足の方は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。やむを得ず外出して人混みに入る可能性がある場合には、ある程度、飛沫感染等を防ぐことができる不織布(ふしよくふ)製マスクを着用することは一つの防御策と考えられます。

Q:インフルエンザにかかったかもしれないのですが、どうすればよいのですか？

1. 人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等に行かないようにしましょう。
2. 咳やくしゃみ等の症状のある時は、家族や周りの方へうつさないように、飛沫感染対策としての咳エチケットを徹底しましょう。インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴(飛沫)による飛沫感染です。たとえ感染者であっても、全く症状のない(不顕性感染)例や、感冒様症状のみでインフルエンザウイルスに感染していることを本人も周囲も気が付かない軽症の例も少なくありません。したがって、周囲の人にうつさないよう、インフルエンザの飛沫感染対策としては
 - (1). 普段から皆が咳エチケットを心がけ、咳やくしゃみを他の人に向けて発しないこと
 - (2). 咳やくしゃみが出るときはできるだけ不織布製マスクをすること。とっさの咳やくしゃみの際にマスクがない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い、顔を他の人に向けないこと
 - (3). 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うことなどを守ることを心がけてください。
3. 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
4. 水分を十分に補給しましょう。お茶でもスープでも飲みやすいもので結構です。
5. 高熱が出る、呼吸が苦しいなど具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。

3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



①マスクを着用する(口・鼻を覆う)

鼻から顎までを覆い、隙間がないようにつけましょう。



②ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

ティッシュ・使ったらすぐゴミ箱に捨てましょう。ハンカチ・使ったらなるべく早く洗いましょう。



③袖で口・鼻を覆う

マスクやティッシュ・ハンカチが使えない時は、袖や上着の内側で口・鼻を覆いましょう。



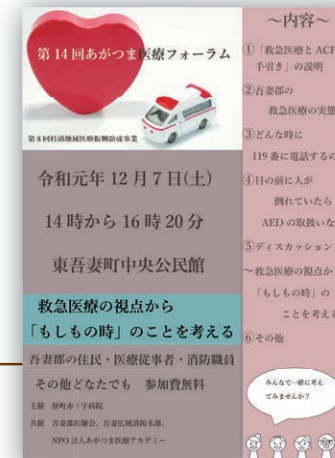
フォーラムのお知らせ

大切なご家族のもしもの時、あなたは どうしますか？
ご自身のもしもの時、どうしたいですか？
いつか訪れる、もしもの時のことを日頃から考えておきませんか？

第14回あがつま医療フォーラム
～救急医療の視点から「もしもの時」を考える～
日時:令和元年12月7日(土)
時間:14:00～16:20
場所:東吾妻町中央公民館

内容

- 1.「救急医療とACPの手引き」の説明
- 2.吾妻郡の救急医療の実態
- 3.どんなときに119番するか
- 4.目の前に人が倒れていたら(AEDの取扱いなど)
- 5.ディスカッション ～救急医療の視点から「もしもの時」のことを考える～



お問い合わせ
原町赤十字病院 総務課
TEL.0279-68-2711

フォーラムのお知らせ

いい顔つくってフレイル予防
目、耳、鼻、歯の健康を保っていい顔になろう

第15回あがつま医療フォーラム
日時:令和2年1月18日(土)
時間:14:00～16:20(受付開始:13:30)
場所:中之条ツインプラザ(交流ホール)

目 担 当 :三村 松夫 先生(吾妻郡医師会副会長)
耳、鼻担当:川島 理 先生(渋川地区医師会会長)
歯 担 当 :平形 浩喜 先生(吾妻郡歯科医師会元会長)



人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気にならないまでも手助けや介護が必要となってきます。このように心と体の働きが弱くなってきた状態をフレイル(虚弱)と呼びます。吾妻郡の皆さんが健康で長寿を目指すため、フレイル対策に取り組んでいます。

お問い合わせ
原町赤十字病院 医療社会事業課
TEL.0279-68-2711

原町赤十字病院職員募集

原町赤十字病院と一緒に働きませんか

調 理 師
調理補助者

経験・未経験は問いませんので、興味のある方は是非お問い合わせください。見学も随時受け付けております。

看 護 師

新卒や経験者の方、吾妻の地域医療と一緒に貢献しませんか？看護師寮や託児所完備、育児時短勤務制度もあります。

看 護 助 手

看護師が行う看護行為以外の業務のサポート
病院にはなくてはならない存在です！

問い合わせ
原町赤十字病院 総務課
TEL 0279-68-2711

外来診療予定表

受付時間：午前8時～午前11時

※診察券をお持ちでない方は、午前8時30分から

時間外及び救急での診察で来院される場合は事前に連絡をお願い致します。

休診日：第2・第4・第5土曜日、日曜日、祝日、創立記念日(2/10)、年末年始(12/29～1/3)

※都合により休診することがあります。最新の情報につきましては、当院ホームページ等でご確認ください。

【ホームページ】<http://www.haramachi.jrc.or.jp/>

【電話】0279-68-2711

■一般外来

※補聴器購入調整は、毎週木曜日の午後1時半時から健診センターで受付します。

診療科			曜	月	火	水	木	金	土
内科	午前	予約なし		高橋 和宏	石渡 栞	富澤 琢	増田 邦彦	山本 侑吾	鈴木 秀行
				山本 侑吾	田中 秀典	小林 肇	清水 創一郎	竹澤 二郎	小林 肇
		予約あり		杉本 さやか	鈴木 秀行	高橋 和宏	鈴木 秀行	富澤 琢	富澤 琢
				(小林 肇)	杉本 さやか	山田 昇司	竹澤 二郎	高橋 和宏	増田 邦彦
				—	—	(増田 邦彦)	山田 昇司(健診後)	山田 昇司(健診後)	高橋 和宏(第3)
外科	午前			笹本 肇	内田 信之	内田 信之	高橋 憲史	笹本 肇	内田 信之
				岡田 寿之	高橋 憲史	—	—	岡田 寿之	岡田 寿之
整形外科	午前			塩澤 裕行	福田 和彦	福田 和彦	福田 和彦	塩澤 裕行	塩澤 裕行
				徳永 伸太郎	—	徳永 伸太郎	角田 大介	—	小林 裕樹
婦人科	午前			井上 和子	—	小林 未央 (受付15時まで)	井上 和子	—	—
	午後			—	—	—	—	—	—
小児科	午前			坂爪 悟	坂爪 悟	坂爪 悟	八木 久子 (第1・3・5) 滝沢 琢己 (第2・4)	坂爪 悟	坂爪 悟
				藤生 徹 (月が祝日の時のみ)	—	—	宮川 陽一	井上 貴博	—
泌尿器科	午前			—	—	—	喜連 秀夫	—	—
耳鼻咽喉科	午前			新國 撰	岡本 彩子	—	御任 一光	紫野 正人	鎌田 英男
眼科	午前			—	高橋 牧 (第1・3・5)	—	高橋 牧 (受付10時まで)	中村 考介	群大医師
皮膚科	午前			栗山 裕子	青山 久美	—	—	山中 正義	—
	午後 予約あり			—	—	—	—	—	—
	午後 予約なし 受付時間(15:00～15:45) ※小・中・高校生に限る※			—	—	—	—	山中 正義	—
麻酔科	午前			寺田 政光	—	—	—	—	—
脳神経外科	午前			群大医師	—	—	群大医師	—	—

■専門外来(予約制)

診療科			曜	月	火	水	木	金	土
内科	精神(心療内科)	午前		青山 義之 (第2)	—	—	—	—	—
	糖尿病	午前		—	下田 容子	—	—	笠井 裕子	—
		午後		—		—	—		—
	呼吸器内科	午後		—	神宮 飛鳥	—	笠原 礼光	—	—
	循環器	午後		—	庭前 野菊 (第1・3)	—	佐藤 圭輔 (第2・4)	—	—
	内分泌			—	—	—	—	吉岡 誠之	—
	神経内科			—	—	—	—	長嶋 和明	—
	腎臓			—	—	—	池内 秀和 (第1・3・5)	—	—
	禁煙			—	—	竹澤 二郎	—	—	—
	物忘れ			—	竹澤 二郎 (第2・4)	—	—	—	—
	化学療法	午前		—	—	岡田 寿之 高橋 憲史	内田 信之	—	—
	乳腺	午後		—	—	—	木下 照彦 (第2・4)	内田 信之	—
	呼吸器			—	—	永島 宗晃 (第1・3)	—	—	—
	ストーマ			—	—	岡田 寿之 (第2・4)	—	—	—
小児科	慢性	午後		—	—	—	八木 久子 (第1・3・5) 滝沢 琢己 (第2・4)	井上 貴博	—
				藤生 徹	—	—	宮川 陽一		

当院では健康診断、訪問看護サービス等も行っておりますので、お問い合わせください。

健診センター 電話 0279-68-0500

訪問看護ステーション 電話 0279-68-0566



病院敷地内全面禁煙です。
ご理解とご協力をお願いいたします。



日本赤十字社 Japanese Red Cross Haramachi Hospital

原町赤十字病院

